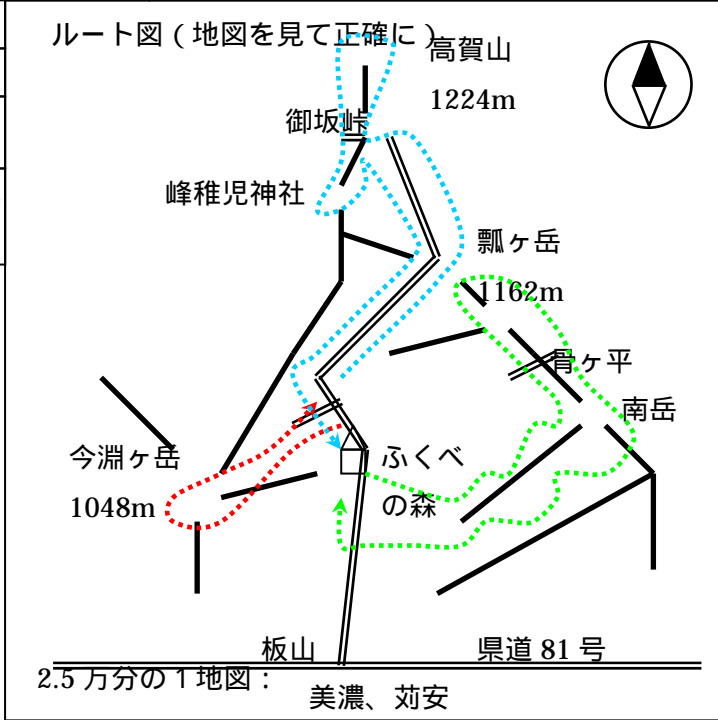


6 月度 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">例会</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">個人</span> 山行報告書		報告者	中山 正夫	参加 メンバー	CL:中山正夫
		報告日	7/10		
山 域	奥美濃	山行日	13 年 6 月 29 日 ( 土 )		
山 名	高賀三山		日帰り		

山行目的	今淵ヶ岳, 瓢ヶ岳, 高賀山を1日で楽しむ	コースタイム ( 天候 : 天気図記号 )
------	-----------------------	-----------------------

配布先	
集会:12	
山行: 1	
リーダー	
原紙: 集会担当者	



6/29(土)曇り後晴れ	9:40 ~ :50 骨ヶ平
2:00 バイクで自宅発	10:10 ~ :25 瓢ヶ岳頂上
東海環状道-美濃市-片知	10:40 骨ヶ平通過
渓谷-ふくべの森	10:50 南岳見晴台通過
4:20 今淵林道ゲート駐輪	11:20 ~ :30 最低川
4:40 ゲート発	12:00 中美濃林道出合
5:05 林道分岐より沢入	12:10 ふくべの森着
5:25 ~ :30 炭焼跡 休憩	15:10 自宅着
5:35 ~ :45 今淵ヶ岳頂上	
6:25 ~ :30 林道ゲート	
バイクで中美濃林道移動	
6:45 ~ :50 御坂峠	
7:10 ~ :20 高賀山頂上	
7:35 御坂峠通過	
7:45 ~ :50 峰稚児神社	
7:55 ~ 8:05 御坂峠	
バイクで中美濃林道バック	
8:15 ~ :20 ふくべの森	
9:00 ~ :05 沢藪こぎ途中	



今淵ヶ岳

山行報告 6/29(土)2:00 バイクで自宅発、東海環状道、美濃市、片知渓谷と走り、中美濃林道のふくべの森を通過し、今淵ヶ岳に延びる林道の入口のゲート前に4:40 駐輪。ゲートを抜けゲートの林道をしばらく登って、真南の頂上に向う沢に入って行く(残り直線で500mほど)。約20m 間隔で黄色テープを付けながら藪こぎして、今淵ヶ岳頂上5:35着。来たルートを戻り、バイクで御坂峠に向う、落石は少々あるが、アスファルト道を快適に走る。峠から20分で高賀山頂上7:10着、梅雨空にしては、見晴らしまずまず。一旦峠まで下り、峰稚児神社に登って行く。神社は1坪の大岩の上に乗っており、子供らの安寧を祈る。回り道で峠まで戻り、再びバイクに乗り、ふくべの森まで戻る8:15着。ボタリングの大岩がたくさんある道に迷い込み、上部に行くほど、赤テープがあやしくなる。沢を強引に藪こぎして、ぽっと骨ヶ平に抜け出す9:40着。ここからは、整備され過ぎた、段々道を歩き瓢ヶ岳頂上10:10着。岡崎からボタリングに来た青年ひとりと、可児市のおばちゃん二人組と話す。天気は回復傾向で、となりの今淵ヶ岳がよく見えるが、高賀山はガスの中。骨ヶ平まで戻り、南岳に向うが、道は笹がかぶっており、軽い藪こぎ状態、しばらく登ると見晴らしのきかない

南岳通過。ここから急激に川まで下り、南西の沢沿いの登山道を一気に下るが、昨日の雨で石が濡れて、滑りやすい。回りにはボタリングのできそうな、大岩がたくさんあり、中美濃林道の下部に出る前に、岩のガトブツも持った3人に会う。林道に出てから、しばらく登り返して、ふくべの森12:10着。美濃加茂アソで休憩後、自宅15:10着。

リーダー所見 ふくべの森までの道はまあ広く、ト化と大きな駐車場と、床のない20畳ほどのガハウス風小屋がある。道は大型バスも何とか通行可能。(名鉄バツグア-のコースになっている)一度社内登山の候補として、誰かに評価してもらいたいと思った。伝説の残る高賀三山を一度に登れて満足だし、ひさしぶりの藪こぎは読図の勉強になった。

瓢ヶ岳長い坂道登ってく  
額紫陽花めでの暇なく飛んでいく  
梅雨空に君もひとりか離れ猿  
切なくてもね明日はくるから  
沖仙

確認 (リーダー)	中
	13/07/08
作成 (報告者)	山
	13/07/08
	山